

杉並区は 2050年ゼロカーボンシティを目指します。

～ 2050年ゼロカーボンシティ宣言～

区は、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「2050年ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明しました。区民や事業者の皆様とともに脱炭素社会の実現に向けた取組を強力に進めていきます。

☎ 温暖化対策担当



ごみ減量で地球を守ろう!

東京港内の新海面処分場は、23区最後の埋立処分場です。長く使うためにも、地球の温暖化を防ぐためにも、一人ひとりができることから始めてみませんか。

- 命令④
自治配分
- ・杉並清掃工場ってどんなところ?
 - ・杉並区は2050年ゼロカーボンシティを目指します
 - ・すぎなみ「エコチャレンジ」参加者を募集します!

発行日 令和4年6月5日
編集・発行 杉並区環境部ごみ減量対策課・杉並清掃事務所・方南支所

年4回(6・9・12・3月)各5日発行



「すぎなみエコチャレンジ」参加者を募集します!

～ 区民の方や区内に事業所のある方を対象に省エネの取組を支援します～

電気及びガスの使用量を前年同期と比較して一定の割合を削減した場合に、区内共通商品券をお渡します。削減率に応じた商品券の種類は以下のとおりです。

削減率	商品券の種類
5%以上削減	500円相当の区内共通商品券
10%以上削減	1000円相当の区内共通商品券
20%以上削減	3000円相当の区内共通商品券

■対象の方
区民の方、区内に事業所のある方

■応募期間
7月1日～8月末日

■事業内容、応募方法
詳細は6月15日以降 区ホームページをご覧ください。

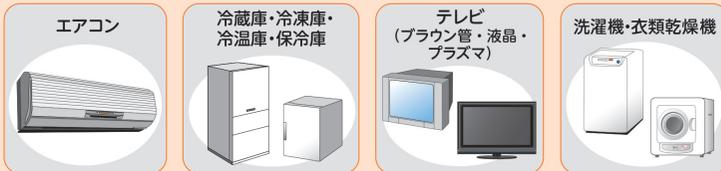
☎ 環境課環境活動推進係



家電リサイクル受付センターの電話番号・URLが5月末に変更になりました。

テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、保冷庫・冷温庫、洗濯機・衣類乾燥機は区で収集できません。家電リサイクル受付センターへお申し込みください。

回収にかかる費用 **リサイクル料金 + 収集運搬料金**



【電話】0570-087200 (ナビダイヤル)
月～金曜日 午前9時～午後5時 (土・日・祝日、年末年始を除く)
【URL】<https://kaden23rc.jp>

☎ ごみ減量対策課事業計画係

事業者の皆さまへ 事業系有料ごみ処理券の旧料金券についてのお知らせ

事業系有料ごみ処理券の旧料金券(平成25年10月改定)は、現在使用することができません。差額交換又は還付が可能な期間は **令和4年10月31日** までです。期限経過後は、差額交換又は還付の手続きができなくなります。旧料金券をお持ちの場合、早めの手続きをお願いします。



「平成25年10月改定」と記載がある券は旧料金の券です。(現在使用不可)

☎ ごみ減量対策課管理係

☆この「清掃情報紙ごみパッケン」を読み終わって処分する時は、古紙(雑がみ)としてお出してください。

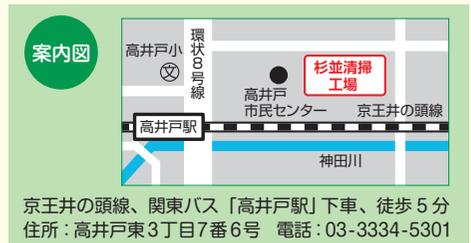


杉並清掃工場って
どんなところ?

高井戸駅近くにそびえ立つ、白い煙突が印象的な杉並清掃工場

みなさんの家から排出された可燃ごみを焼却しています。

杉並清掃工場は、どんなところでしょうか。一緒に見てみましょう。



京王井の頭線、関東バス「高井戸駅」下車、徒歩5分
住所: 高井戸東3丁目7番6号 電話: 03-3334-5301

【問い合わせ先】 ●ごみ減量対策課 阿佐谷南1-15-1 (杉並区役所) 電話 03-3312-2111 (代表) →次頁へ

杉並清掃工場のしくみ

清掃工場では収集した可燃ごみを焼却処理しています。焼却によりごみの容積は約20分の1に減少し、埋立処分量の削減に繋がっています。また、焼却灰をセメントの原料として資源化したり、焼却により発生する熱エネルギーを回収して、発電や熱供給(高井戸温水プールなど)に有効活用し、地球温暖化防止にも取り組んでいます。焼却炉は、計画的な停止を除き24時間稼働しています。可燃ごみがどのように処理されているのか見てみましょう。

ごみ収集車専用入口



1 ごみ計量機 ※1



運び込まれたごみの重さをはかります。

2 プラットホーム



運び込まれたごみは、ここでごみバンクに投入されます。

3 ごみバンク・ごみクレーン



ごみバンクには約12,000立方メートルのごみがためられます。たまったごみをごみクレーンで焼却炉に投入します。

4 焼却炉



800℃以上の高温で連続焼却します。燃焼ガスの滞留時間を2秒以上確保し、ダイオキシン類の発生を抑制します。

- 7 ろ過式集じん器
- 8 洗煙設備
- 9 蒸気式ガス再加熱器
- 10 触媒反応塔

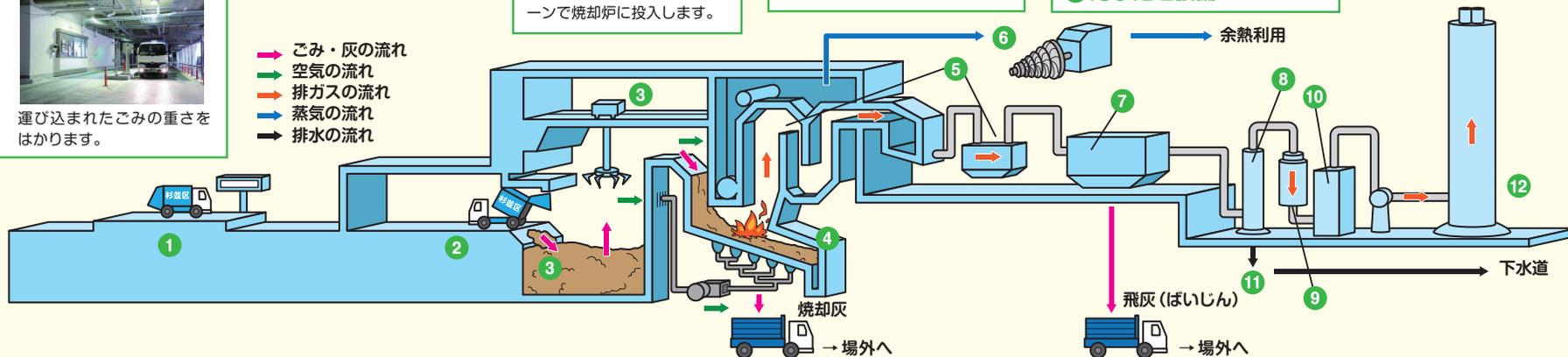
- 5 ボイラ ※2
- 6 蒸気タービン発電機
*高い発電効率を維持しています。
- 11 汚水処理設備

12 煙突



有害物質や臭いを取り除いた排ガスを大気中に放出します。高さは160mあります。

- ごみ・灰の流れ
- 空気の流れ
- 排ガスの流れ
- 蒸気の流れ
- 排水の流れ



中央制御室 ※3



24時間、工場内の機械を監視し、コントロールしています。

焼却熱を利用した環境学習施設「あし湯」 ※4



工場敷地内のアンネ・フランクのバラ



杉並清掃工場ができるまで



高度経済成長期のごみ量の急増により清掃工場の必要性が高まり、杉並区においても、東京都が昭和41年に高井戸地区に清掃工場を建設すると突然発表しました。これに地域住民が反対し訴訟となり、清掃工場の建設はなかなか進みませんでした。9年に及ぶ対話と交渉により、昭和49年反対派と東京都が和解し、昭和57年、当時最新鋭の設備等を備えた工場が建設されました。一連の運動は、公共施設建設における住民参加の先駆けとなるとともに、区民のごみに対する意識を変化させました。

平成29年に建て替えられた二代目の清掃工場は、「地域にとけ込み、信頼される清掃工場」を目指し、建物屋上・壁面等の緑化を行うとともに、地元から要望のあったウォーキングロードが整備され、高井戸の景観との調和が図られています。



現在の杉並清掃工場 ※5



清掃工場建設反対運動



ウォーキングロード

東京ごみ戦争歴史みらい館

杉並清掃工場には、工場建設の歴史を紹介する資料室「東京ごみ戦争歴史みらい館」が併設されており、東京ごみ戦争の背景や旧工場が建設されるまでの経緯などを相関的に学習することができます。



杉並清掃工場では、ごみ処理の工程をガラス越しに見ることができる工場見学も行っています。(土・日・祝日・年末年始・定期点検補修工事期間を除く)
工場見学の詳細につきましては、杉並清掃工場(電話 03-3334-5301)にお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、見学を休止する場合があります。

東京二十三区清掃一部事務組合HP

